

1. 教科書P14の「情報システムの形態—1 オフラインとオンライン」の問題です。〔 〕内にあてはまる語句を語群から選び、記号で裏面の解答用紙に記入しなさい。

コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報機器を利用して情報を収集・処理・伝達する仕組みを〔 ① 〕と呼ぶ。コンピュータが通信回線に接続していない状態を〔 ② 〕と呼び、通信回線を利用せずに単独で行う処理方を〔 ③ 〕という。

コンピュータなどの情報機器同士が通信回線で接続され、データの送受信が可能な状態のことを〔 ④ 〕と呼ぶ。〔 ⑤ 〕は、発生したデータを通信回線で送信して処理を行う処理方式である。

語群	(ア) オフライン	(イ) オフライン処理	(ウ) オンライン
	(エ) オンライン処理	(オ) ネットワーク	(カ) 情報システム

2. 教科書P15の「バッチ処理とトランザクション処理」の問題です。〔 〕内にあてはまる語句を語群から選び、記号で裏面の解答用紙に記入しなさい。

発生したデータを一定期間蓄積しておき、一括して処理する方式が〔 ① 〕である。給与計算の処理などに向いている。一件分のデータが発生すると、即座に処理するのが〔 ② 〕で列車の予約業務等に向いた処理の仕方である。通常この処理は、即座に〔 ③ 〕を得る必要があるので〔 ④ 〕で行われる。また、〔 ② 〕よりも更に瞬時の処理を目的とした〔 ⑤ 〕がある。

語群	(ア) オンライン	(イ) オフライン	(ウ) バッチ処理
	(エ) リアルタイム処理	(オ) 結果	(カ) トランザクション処理

3. 教科書P17～P18の「社会で利用されている情報システム」の問題です。〔 〕内にあてはまる語句を語群から選び、記号で裏面の解答用紙に記入しなさい。

ローソン、セブンイレブンなどの〔 ① 〕は、情報処理システムを活用している。店舗の売り上げ情報を即時に記録・管理するシステムを〔 ② 〕と呼ぶ。常に店舗の商品の売れ行きを分析し、必要な商品を品切れさせずに配送する仕組みである。

また、店頭に置かれた〔 ③ 〕と呼ばれる端末装置は、銀行のオンラインシステムや公共システム、チケット予約システムなどと連携して各種のサービスを提供してくれる。

〔 ④ 〕は商品に印刷されているバーコードを読み取り、自動的に売上金額の計算、レシートの発行、〔 ⑤ 〕の記録を行う。

ポータブルデータターミナルは、店内に陳列されている商品の〔 ⑥ 〕を読み取るなどして、在庫管理のための商品の情報を店舗の奥にある〔 ⑦ 〕に送る。〔 ⑦ 〕は収集したデータを集計して売上や在庫管理に必要な情報を提供する。また必要なデータを〔 ⑧ 〕の情報システムに送信したり、〔 ⑧ 〕から提供される販売データを受信したりする。

ホストコンピュータは、全国の販売情報を収集して販売管理や在庫管理を行う。また、集積したデータを分析して、販売促進の支援を図るデータを提供する。さらに、〔 ⑨ 〕と連携して〔 ⑩ 〕を図る機能も持つ。

銀行などの金融機関は、取引の迅速化や自動化を図るために、銀行間をネットワークで結んだ〔 ⑪ 〕を構築している。〔 ⑫ 〕などの端末装置はそのシステムを活用している。また、近年ではインターネットを利用して銀行取引のサービスが受けられる〔 ⑬ 〕も利用されている。

語群	(ア) マルチメディアステーション	(イ) バーコードリーダー	(ウ) インターネットバンキング
	(エ) 売上情報	(オ) オンラインシステム	(カ) POS システム
	(ク) ストアコントローラ	(ケ) コンビニエンスストア	(コ) 仕入れの効率化
	(サ) ATM [現金自動預け払い機]	(シ) 本部	(ス) バーコード

3 年 情報処理 課題2 解答用紙

氏名	
----	--

1	①	②	③	④	⑤
2	①	②	③	④	⑤
3	①	②	③	④	⑤
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	⑪	⑫	⑬		